

環境審議会における意見

令和３年度第１回館林市環境審議会にて、第三次館林市環境基本計画の令和２年度結果報告を行いました。委員より以下の意見がありました。

日 時 令和３年７月２９日（木）午後１時３０分～

場 所 館林市庁舎５階研修室

出席者 環境審議会委員 １１名

事務局 ９名

〈委員からの意見〉

○基本目標３について

- ・町並みが美しいと思う市民の割合が７割となっているが、アンケート調査で「普通」と回答した人も含めるのは妥当なのか。雑草が生い茂っていて危険な道路等がある中で、７割という結果は疑問に思う。

○基本目標４について

- ・プラスチックのサーマルリサイクルは、プラスチックごみを燃料として燃やすことによって地球温暖化の要因に繋がる。資源化率はサーマルリサイクルを含めずに、他のリサイクルによってカウントし、資源化率を上げていった方がよい。
- ・そもそもプラスチックごみが減少するように考えた方がよい。
- ・プラスチックごみの削減について、市民レベルの取組には限界がある。市と企業で連携して、店に並ぶプラスチック製品を減らす、または、企業が削減に取り組みやすいように市でサポートしていくのはどうか。

○その他

- ・ごみ問題や水質浄化などは、何年も前からどうしたらよいかという話はあったが、具体的な取組には至っていない。より具体的に私たちがやるべきことを議論する時間を設けた方がよい。

○追加資料１・２について

- ・意見等なし